別紙様式第1 様式2 個票 新生活①

\_\_\_(令和6年度補正分)\_\_ 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 \_\_\_(市町村分)\_\_\_ 個票

自治体名 千葉県松戸市

本事業の担当部局名 街づくり部 住宅政策課

Į	事業メニュ	.—	結婚新生活	舌支	援事業	¥								
	区分		都道府県:	主導	型市町	Ţ村連携⊐−	-ス							
関	連事業メニ	-ュー	4_2 結婚新	f生:	活支援	事業(都道	府県主	導型	市町村	連抱	<b>馬コース</b> )			
	個別事業	名	松戸市結	婚新	生活住	主宅支援事業	業	¥ E					/継続  源での  含む)	継続
	実施期間	1	令	和7	年4月	1日	~		令和	[84	₹3月31日	事業開	始年度	令和3年度
総事	事業費(A)	(円)	(	67,4	00,000	)	寄付金その	他の収	(入予定額(B)	(円)	0	差引額(4	4-В)(円)	67,400,000
対象経		60,900,000												
費用内訳(円) 個			個別事業	別事業の内容のとおり										
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け			未婚化の進 社会」だと履 そこで、松戸 過加につな 本本個別事 を松戸の結婚	市市は、平成30年から令和5年までの間に、出生数、婚姻数、婚姻率全てにおいて減少傾向にある。背景として、 情化の進展が大きな要因であり、若年層が「結婚に向けて何をしたらいいか分からない」「出産・子育てがしにくい ま」だと感じていることが課題だと考えられる。 で、松戸市の強みである「都心に近く、結婚して子どもを産み・育てながら就業もしやすいまち」や、20代の転入まいった高いポテンシャルを生かし、若い世代に積極的に働きかける各種施策を講じることで、婚姻数・出生数の口につなげる必要がある。 「「「「「「「「「「」」」」 「「「「「」」」 「「「「「」」」 「「「「「」」」 「「「一」」 「「一」」 「「一」」 「「一)」 「「一)」 「「一)」 「「一)、「「一)」 「「一)、「「一)、「一)、「一)、「一)、「一)、「一)、「一)、「一)、「一										
	1. 概要【対象費用		取组弗巴	]		A CO. 1	/ <del>*</del> * **	]		1-2	· 点任 / # 弗 四			+++ # C
	【補助対象		取得費用	 		住宅リフォー     <b>治体独自基</b>		] Z +B -	◆1+ <del>**</del>		主宅賃借費用	0	51	越費用
	F LIN TAY I SA		■基準			†所得が5007		_		K TIDRU I ·	~ IC #X			
	所 <b>得要件</b> 自治位			夫姉	帚の合計	十所得が4002	万円未満	<b>5</b>						
		3	国基準		帚ともに	婚姻日におい	ける年齢	が39	9歳以下の	の世	帯			
	年齢要件		本独自基準			婚姻日におげ 日分は自治体				の世	帯			
	【補助上限	額】原見	削として国基	_		计体独自基準		易合に	は当該欄	に言	2載			
		<u> </u>	国基準	各費	費用に係	系る合計が60	万円							
個 別	29歳以下 の場合		本独自基準											
事 業		[3	国基準			系る合計が30								
米の内容	39歳以下 の場合		自治体独自基準		各費用に係る合計が60万円 ※補助上限額緩和分は自治体単費にて実施									
	【その他独				7 - 1									
			2カ月を上限 けた日から2			市に定住する	る意思が	ある	رح ت					
										る暴	力団員等ではない	こと。		

①新規世帯.	見込		2	200		世帯	②継続補助	助世帯見込		0	世帯	
•	記のうち	ともに	29歳	以下	130	世帯	(継続補助:	見定の有無)	無		L 11/	
			- の ft		70	世帯						
【世帯数積算	根拠】	`			, ,	L 10						
申請見込につ	いては、イ	介和5年度	隻の늘	当事業にお	いる支統	合実績を引	用。		(参考)			
									【令和6年	F度申請状況】	実施中	
											116 世帯	
									F 65			
										~12月(実績)	46 世帯	
【全類語管規:	£bπ.¶									~12月(実績)	46 世帯	
【金額積算根 <上限額>	拠】							(左記の上	l	~12月(実績) 1月~3月(見込)	46 世帯 70	
<上限額>			×	600,000	田 =	78.00			限額の合言	~12月( <b>実績)</b> 1月~3月( <b>見込</b> ) †を使用しない均	46 70 世帯 場合の積算>	
<上限額> (29歳以下)	130	- 117	×	600,000	円 =		00,000円(	29歳以下)	限額の合言 130件×33	~12月(実績) 1月~3月(見込) 1を使用しない均 0,000円=42,90	46 70 世帯 場合の積算> 0,000円	
<上限額>		世帯世帯	× ×	300,000	円 =		00,000円 (00,000円 (	29歳以下)	限額の合言 130件×33 60件×300	~12月( <b>実績)</b> 1月~3月( <b>見込</b> ) †を使用しない均	46 70 世帯 場合の積算> 0,000円	
<上限額> (29歳以下)	130			300,000 (継続補	円 =	21,00	00,000 00,000 円 0 円	29歳以下)	限額の合言 130件×33 60件×300	~12月(実績) 1月~3月(見込) 1月~3月(見込) 十を使用しない均 0,000円=42,90 0,000円=18,000	46 70 世帯 場合の積算> 0,000円	
<上限額> (29歳以下)	130			300,000	円 =	21,00	00,000円 (00,000円 (	29歳以下)	限額の合言 130件×33 60件×300	~12月(実績) 1月~3月(見込) 1月~3月(見込) 十を使用しない均 0,000円=42,90 0,000円=18,000	46 70 世帯 場合の積算> 0,000円	

		KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)		
少子化対策全体の重要	婚姻率		%	5.5% (R11年)	4.3%(令和5年)		
業績評価指標(KPI)及び	合計特	殊出生率	%	1.78%(R11年)	1.08%(R5年)		
定量的成果目標	出生数		人	5,000人 (R11年)	2,866人(R5年)		
※全事業共通							
		項目	単位	直近の実績値(時点)			
参考指標	合計特	殊出生率		1.08 (R5年)			
※全事業共通	婚姻件	数	件	2, 038	(R5年)		
	婚姻率			4. 3% (R5年)			
		KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)		
	番号	項目					
		(アウトプット)					
個別事業の重要業績評	1	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	100 (R7年度)	84.8 (R5年度実績)		
価指標(KPI)及び定量的		(アウトカム)					
成果目標	1	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	70 (R7年度)	88.6 (R5年度実績)		
	2	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に 応援されていると感じた世帯の割合」	%	90(R7年度)	87.4 (R5年度実績)		